参考資料1

国営明石海峡公園 淡路地区の概要

令和４年４月
国営明石海峡公園事務所

目次

国土交通省

１．国営明石海峡公園　淡路地区について・・・・2

２．調査対象エリアと周辺施設について・・・・・・9

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

１．国営明石海峡公園　淡路地区について

公園の概要

公園へのアクセス

公園基本計画

整備・開園状況

公園の魅力

管理運営・利用状況

公園の概要

国土交通省

国営明石海峡公園は、明石海峡大橋を挟んだ周辺地域の広域的なレクリエーションニーズに対応するため、兵庫県淡路市の「淡路地区」と神戸市の「神戸地区」の**2地区を一体で国が整備・管理する都市公園（国営公園）**

淡路地区（通称：淡路島国営明石海峡公園）は、淡路島の北東部に位置し、大規模な**土取り場跡地の自然を再生**し、国際的でリゾート感溢れる**海辺の園遊空間の創造**を基本として、隣接施設と連携を図りながら公園づくりを推進

平成14年3月に第一期開園し、今年で**開園20周年**を迎えた。令和２年度に**２地区の累計利用者数は800万人を突破**

公園へのアクセス

国土交通省

自動車では、神戸方面より明石海峡大橋を横断してすぐ、**淡路ICから約５分**でアクセス可能

公共交通機関では、神戸都心の**三ノ宮よりバスで約60分**でアクセス可能

所在地：兵庫県淡路市夢舞台

【自動車の場合】

●神戸方面より

神戸淡路鳴門自動車道　**淡路IC**を降りて国道28号を南へ約5分

●徳島方面より

神戸淡路鳴門自動車道　**東浦IC**を降りて国道28号を北へ約15分

【公共交通機関の場合】

バス停「淡路夢舞台前」下車

- **新神戸・三ノ宮よりバスで約60分**
- JR 舞子駅下車、高速舞子バス停よりバスで約15分
- 高速艇・明石港から岩屋港へ、岩屋港バス停よりバスで約10分

公園基本計画

国土交通省

国営明石海峡公園基本計画（平成29年6月改定版）に基づき、「文化交流ゾーン」と「海岸ゾーン」で事業を実施中

公園基本理念

自然と人との共生、人と人との交流

淡路地区コンセプト

海辺の園遊空間

計画面積	**約 96ha**
開園面積	約 40ha
事業着手	**平成 5年**
一期開園	平成14年 3月

展望ゾーン

斜面緑地を保全しつつ、篝場山からの大阪湾の眺望を中心とする展望点を整備するとともに、林間のレクリエーションの場とします。

文化交流ゾーン

瀬戸内海や淡路島の自然・歴史・文化を基調としながら、国際交流にふさわしい庭園的（園遊）空間を整備します。

海岸ゾーン

海辺の開放的な空間を活かしたレクリエーション利用の場とし、広域観光の拠点を整備します。

整備・開園状況

国土交通省

淡路地区の開園面積約40haのうち**「文化交流ゾーン」は約３２ha、「海岸ゾーン」は約８haを開園**

「文化交流ゾーン」は概ね整備を完了。３箇所のゲート、２箇所の駐車場（うち１箇所は大型専用）を配置し、大規模な花壇や芝生広場、大型複合遊具、展望施設、ビジター棟などを整備。四季折々の景観創出、多様な体験プログラムを開催。花火大会や周遊サイクリングイベント等の会場としても活用され、**広域的な観光交流の拠点を形成**

「海岸ゾーン」は整備済みの一部区域を開園。１箇所のゲートと駐車場、バーベキュー広場等を供用済み
臨時駐車場は大規模イベント時に一時使用。一部区域で**Park-PFI事業を実施し、今年夏頃に供用開始を予定**

公園の魅力

国土交通省

海

海に面した淡路地区では、公園内のいたるところで海の景色が楽しめます。月のテラス、空のテラス、海のテラスなど、大阪湾や紀淡海峡を一望できる眺望スポットがいくつもあります。

「空のテラス」からの眺め

花

チューリップ、ユリ、アジサイ、ヒマワリ、コスモスなど、年間を通して四季折々多くの花々をご覧いただけます。大規模花壇をはじめ、園路沿いのボーダー花壇、そして珍しい花が傍に咲く散策路など様々な形で花をお楽しみいただけます。

「大地の虹」のチューリップ花壇

遊

いくつものスライダーや空中ネットや夏場の水遊びなどが人気の大型複合遊具「夢っこランド」、ユニバーサルデザインを取り入れた大型遊具「子どもの森」、スワンボートに乗って水路を巡る「花の中海」などの遊具施設があります。

「夢っ子こランド」の大型複合遊具

「花の中海」

催

週末には年間を通して季節毎に多彩で楽しいイベントを開催。園内の自然素材を使ったクラフト教室や、自由研究に役立つ展示、体を動かして遊ぶスポーツイベントなどを実施しています。

「芝生広場」で開催される淡路市夏まつり

管理運営・利用状況

国土交通省

公園全体の管理業務は、公募で選定された事業者（明石海峡公園管理センター）に委託（現行の契約期間は令和6年1月31日まで）

淡路地区の**年間利用者数は約５０万人**で推移（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大による臨時休園等の影響で約２７万人）
兵庫県外からの入園者が半数を占めており、広域的に利用されている

入園料は大人４５０円、シルバー２１０円、中学生以下は無料。入園料は国庫納付
駐車料金は普通５００円。 駐車場や飲食物販施設等の**収益事業は公園管理業務の事業者が独立採算で営業**

開園時間

期間	開園時間
4月1日～6月30日	9:30～17:00
7月1日～8月31日	9:30～18:00
9月1日～10月31日	9:30～17:00
11月1日～3月31日	9:30～16:00

＜休園日＞ 年末年始（12月31日～1月1日）及び2月の平日５日間

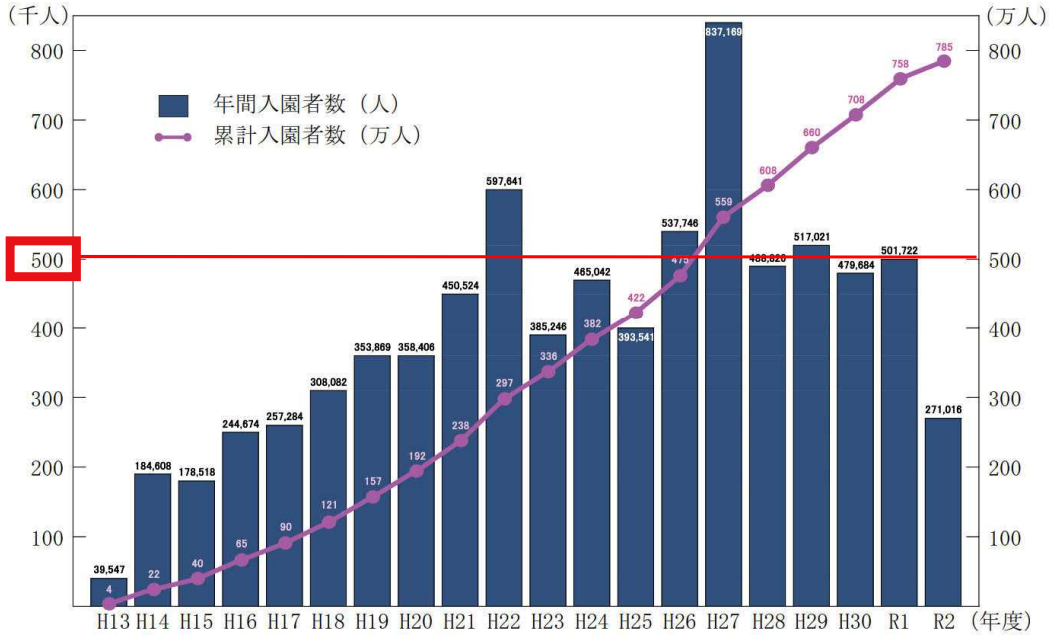
入園料

入園料	大人（15歳以上）	シルバー（65歳以上）	小人（中学生以下）
一般	450円	210円	無料
団体	290円	210円	無料

駐車料金

普通	大型	自動二輪
500円	1600円	100円

利用者数（淡路地区）



入園者の居住地（淡路地区）

※H28～R2年度利用実態調査

２．調査対象エリアと周辺施設について

調査対象地

海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア　①バーベキュー広場

海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア　②いその楽園

海岸ゾーン「シースケープ・フィールド」エリア（利活用の提案対象）

海岸ゾーン「シースケープ・ラウンジ」エリア（調査対象外）

周辺施設①　文化交流ゾーン

周辺施設②　公園に隣接する関連施設

導入機能のイメージ

調査対象地

国土交通省

海岸ゾーンは**３つのコンセプトのエリア**により、特徴のある公園づくりを行うこととしています

本調査※の主な対象地は、海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア 約８ha です

海岸ゾーン「シースケープ・フィールド」エリアのイベント等での利活用に関する提案も受け付けます

海岸ゾーン「シースケープ・ラウンジ」エリアは、現在Park-PFI事業を実施中のため調査対象外です

※ 調査名＝国営明石海峡公園 淡路地区 海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア等 マーケットサウンディング調査

海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア　①バーベキュー広場

国土交通省

土地利用計画　＝　バーベキューを中心に質の高い海辺のアウトドアライフやスポーツアクティビティを楽しむことのできるエリア
（面積約８ha　うち「バーベキュー広場」約７ha ※海岸部除く）

現在の海岸ゾーンの玄関口。**海岸口ゲート、海岸南駐車場（158台）等を供用済み。ゲート棟にトイレ・炊事棟を併設**

バーベキュー広場を暫定供用（無料区域）。事前予約制の15サイト（新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため利用休止中）
再整備後に有料区域として開園を想定。質の高い海辺のバーベキュー、キャンプ等のアウトドア施設の整備を想定

位置図

整備イメージ

現況写真

動画・360度写真でバーベキュー広場の状況を見て頂くことができます

動画
https://youtu.be/LNHMtPaQ-mc

360度写真
https://goo.gl/maps/KJFAvMQXXDHpQ47Y7

海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア　②いその楽園

国土交通省

土地利用計画　＝　バーベキューを中心に質の高い海辺のアウトドアライフやスポーツアクティビティを楽しむことのできるエリア
（面積約８ha　うち「いその楽園」約１ha ※海岸部除く）

海岸ゾーンの南端に位置する広場。道路と海に囲われた独立したエリアであり、**無料区域として開園**
通常時の広場利用者は少なく、海辺にアクセスできる園路は環境学習イベント等で限定利用

大阪湾の眺望を活かしたバーベキューや飲食施設等の整備、海辺へのアクセスを活かしたアクティビティの導入等を想定

位置図

現況写真

動画・360度写真でいその楽園の状況を見て頂くことができます

動画
https://youtu.be/dxNXMW0wQnA

360度写真
https://goo.gl/maps/ic6VeKwKC5sKmZyY9

海岸ゾーン「シースケープ・フィールド」エリア（利活用の提案対象）

国土交通省

土地利用計画 ＝ 五感で目の前に広がる海を感じられることを魅力として、ピクニック、休息、遊びなど自由に利用ができ、季節に応じたイベント・体験プログラム等を提供する大らかなエリア（面積約7ha ※海岸部除く）

大規模イベント時の**臨時駐車場（南臨時駐車場：約550台、北臨時駐車場：約900台）**として年10日程度使用
災害時は**陸上自衛隊による災害派遣活動の場、兵庫県の広域防災拠点**として使用

現在は未開園。海岸北ゲート・トイレ棟、多目的広場、プロムナード等を整備後、**有料区域として開園を想定**
臨時駐車場として使用しない期間は、**広大な舗装広場を利活用したストリートスポーツの場、イベント開催等を想定**

位置図

整備イメージ

現況写真

動画・360度写真で臨時駐車場の状況をご覧頂けます

動画
https://youtu.be/KNugAZ5otKk

360度写真
https://goo.gl/maps/YwdIieiZ76rpTvkX9

海岸ゾーン「シースケープ・ラウンジ」エリア（調査対象外）

国土交通省

土地利用計画 ＝ 海の眺望を取り込んだ洗練された雰囲気を形成し、デザイン性の高い施設等を集めた海辺の散策とショッピングを楽しめるエリア（面積約3ha ※海岸部除く）

令和2年11月、国営公園初のPark-PFIの計画を認定。民間の資力と創意工夫により海辺の展望を活かし、「食と健康」をテーマに**複合温浴施設**、**カフェ・レストラン等を整備し、今年夏頃にオープン予定**

公園管理者は駐車場やプロムナード園路等を整備。民間対話を踏まえ、**シースケープ・ラウンジエリアは無料区域**とし、**早朝・夜間も施設営業を行う予定**

Park-PFI実施区域

認定計画提案者	(株)アクアイグニス <代表企業> くにうみアセットマネジメント(株) フィーストインターナショナル(株)
Park-PFI事業面積	８，８８０㎡
設置管理期間	２０年 ※令和３年６月から設置開始
公募対象公園施設	複合温浴施設、カフェ・レストラン
特定公園施設	周辺の芝生広場 等

整備イメージ

周辺施設①　文化交流ゾーン

国土交通省

土地利用計画　＝　国際的な環境の中で、瀬戸内海や淡路島の自然・歴史・文化を基調としながら、国際交流にふさわしい庭園的（園遊）空間を整備する。（計画面積約37ha　うち約32ha開園）

多くの利用者が淡路口ゲート、淡路口駐車場を使用（普通357台、大型35台）
東浦口ゲートは隣接施設「夢舞台」の利用者、東浦大型駐車場（大型22台）の利用団体等が使用

花壇や芝生広場、大型複合遊具、展望施設、ビジター棟など**主要施設を配置**。**飲食物販施設は、レストラン１棟、売店２箇所**

現況写真

位置図

ガイドマップ抜粋　詳しくは「参考資料３国営明石海峡公園淡路地区ガイドマップ」をご覧ください

本公園のYouTube、各種SNSもご覧ください

YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UC9TLYThYOKf0nCTIfw4V-aA/featured

Instagram
https://www.instagram.com/akashikaikyopark/

Twitter
https://twitter.com/awajikaikyopark

Facebook
https://www.facebook.com/awaji.kaikyopark/

周辺施設②　公園に隣接する関連施設

国土交通省

淡路夢舞台（面積28ha　平成12年3月オープン）

ホテル、国際会議場、温室、百段苑、野外劇場、レストラン・ショップなどからなる**複合文化リゾート施設**
建築家 安藤忠雄氏が設計、管理運営は(株)夢舞台（兵庫県が出資している第三セクター）が実施。温室との本公園のセット券などで連携

ホテル（グランドニッコー淡路）

淡路夢舞台国際会議場

温室（あわじグリーン館）

百段苑

出典　淡路島夢舞台HP

兵庫県立淡路島公園（面積134.8ha　昭和60年4月開園）

明石海峡を望む淡路島北端の丘陵地に、豊かな自然環境と眺望を生かして整備した**兵庫県立の広域公園**。淡路IC・SAに隣接

急流スライダー（ローラーすべり台）

水の遊び場

大きな芝生広場

花の谷

ハイウェイオアシス（オアシス館）

出典　兵庫県立淡路島公園HP

導入機能のイメージ

国土交通省

海岸ゾーン「アウトドア・ベース」エリア

手ぶらでも楽しめるバーベキューを中心に、キャンプや屋外クッキングなど、質の高い海辺のアウトドア体験ができるエリアとして、
既存のバーベキュー広場、いその楽園の再整備による新たな施設の整備・管理運営を想定

バーベキュー

事例：葛西臨海公園（東京都江戸川区）

キャンプ

事例：休暇村 気仙沼大島（宮城県気仙沼市）

レストラン・カフェ

事例：SENNAN LONG PARK（大阪府泉佐野市）

海岸ゾーン「シースケープ・フィールド」エリア

海岸ゾーン「シースケープ・フィールド」エリアでは、臨時駐車場や災害時の防災拠点の機能を維持しながら、大規模な舗装面や
多目的広場を活用したイベント、体験プログラム等を想定（臨時駐車場、多目的広場に常設の建築物・工作物は設置不可）

野外イベント・体験教室

事例：辻堂海浜公園（神奈川県藤沢市）

仮設スケートボードパーク（臨時駐車場として使用時は一時撤去）

事例：鵠沼海岸公園（神奈川県藤沢市）

参考資料　民間活力導入における事業手法の想定

国土交通省

都市公園法に基づく**公募設置管理制度（呼称：Park-PFI）による事業を想定**しています

Park-PFIは、公園内に**飲食店、売店等の収益施設**（公募対象公園施設）**と周辺の園路、広場等**（特定公園施設）を**一体的に設置・管理する民間事業者を公募により選定**する制度です

今回の調査では、**Park-PFI以外のPPP／PFI 手法によるご提案も可能**です

Park-PFIの条件　**収益施設での収益を還元して　周辺の園路、広場等を一体的に整備・管理**

都市公園法の特例措置

1　設置管理許可期間

最長10年を**最長20年まで延長**

2　建ぺい率

公募対象公園施設の建ぺい率を
原則2%から**１０％に上乗せ可能**
※地方公共団体は条例で定める

3　占用物件

自転車駐車場と**看板・広告塔**を
設置可能

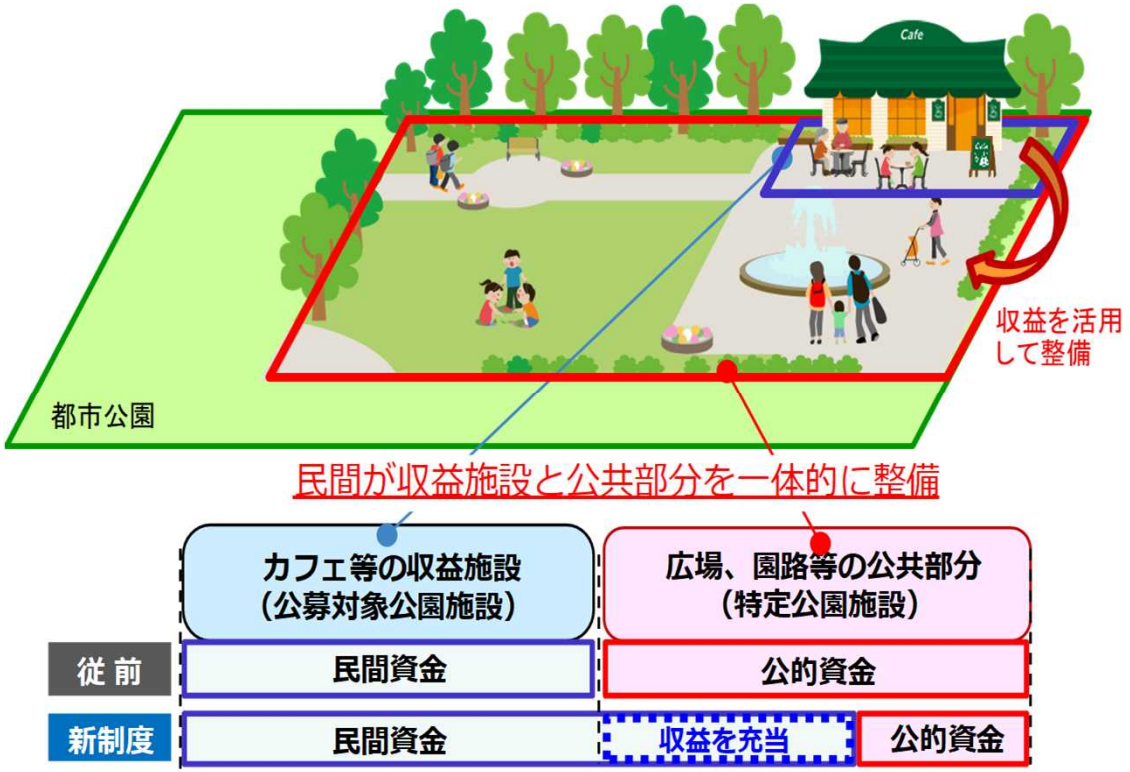


図　Park-PFI制度を活用した公園整備イメージ

参考資料　都市公園に設置できる施設

国土交通省

都市公園内に設置できる施設は、**都市公園法に基づく「公園施設」**です。具体的な施設の種類は下表のとおりです

Park-PFIの公募対象公園施設は下表の青着色の施設であり、公園利用者のための**多様な収益施設が設置可能**です

分類	園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設	管理施設	その他の施設
公園施設の種類	園路 広場	植栽 芝生 花壇 いけがき 日陰だな 噴水 水流 池 滝 つき山 彫像 灯籠 石組 飛石 その他これらに類するもの	休憩所 ベンチ 野外卓 ピクニック場 キャンプ場 その他これらに類するもの	ぶらんこ 滑り台 シーソー ジャングルジム ラダー 砂場 徒渉池 舟遊場 魚つり場 メリーゴーランド 遊戯用電車 野外ダンス場 その他これらに類するもの	野球場 陸上競技場 サッカー場 ラグビー場 テニスコート バスケットボール場 バレーボール場 ゴルフ場 ゲートボール場 水泳プール 温水利用型健康運動施設 リハビリテーション用運動施設 ボート場 スケート場 スキー場 相撲場 弓場 乗馬場 鉄棒 つり輪 その他これらに類するもの これらに附属する工作物 （観覧席、シャワー等）	植物園 温室 分区園 動物園 動物舎 水族館 自然生態園 野鳥観察所 動植物の保護繁殖施設 野外劇場 野外音楽堂 図書館 陳列館 天体・気象観測施設 体験学習施設 記念碑 その他これらに類するもの 遺跡等 （古墳、城跡等）	売店 飲食店 宿泊施設 駐車場 園内移動用施設 便所 荷物預り所 時計台 水飲場 手洗場 その他これらに類するもの	門 柵 管理事務所 詰所 倉庫 車庫 材料置場 苗畑 掲示板 標識 照明施設 ごみ処理場 （廃棄物再生利用施設を含む） くず箱 水道 井戸 暗渠 水門 雨水貯留施設 水質浄化施設 護岸 擁壁 発電施設（環境への負荷の低減に資するもの） その他これらに類するもの	展望台 集会所 備蓄倉庫 ［耐震性貯水槽］ ［放送施設］ ［情報通信施設］ ［ヘリポート］ ［係留施設］ ［発電施設］ ［延焼防止のための散水施設］ ※［ ］内は省令で定めている施設

休養施設、遊戯施設、運動施設、教養施設においては、上記に掲げるもののほか、都市公園ごとに地方公共団体が条例で定めることができる。

公募対象公園施設